

当初予算説明資料

議案第7号 令和8年度喜多方市一般会計予算

喜多方市

予算説明資料目次

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業の目的・概要	所管課
1	国への職員派遣等 【わくわく】	1,903	国等へ職員を派遣することにより、スピード感のある課題解決を進め、本市に有益な連携を深めるとともに人材育成を図る。	総務課
2	職員自主研修事業 【わくわく】	347	職員自らの提案により、研修を受講することで挑戦する意識・意欲を醸成するとともに、政策形成能力の向上を図る。	総務課
3	公用車(共用車)運行管理等システム構築事業 【わくわく】	594	公用車(共用車)の運行管理に関するアナログ化の解消、職員等の負担軽減やペーパーレス化、稼働状況等のデータの蓄積による公用車の適正配置・減車を図り、DXを推進する。	財政課
4	子育て世帯向け住宅用地売却準備事業 【総合戦略】	376	子育て世帯向けに市有地を売却することにより、移住や定住の促進、自主財源の確保を図るため、建築基準法に規定するセットバックラインの確定及び売却価格を算出するための業務を委託する。	財政課
5	廃棄公文書等溶解処理再資源化事業 【わくわく】	198	本庁舎から排出し廃棄する公文書等は、機密情報や個人情報等を保護するため「焼却処分」としているが、焼却ごみの減量化、再資源化を図ることにより循環型社会に貢献する。	財政課
6	スマート行政推進事業 【総合戦略】	2,680	デジタル技術を活用して窓口及び内部業務の効率化を行う。	企画調整課
7	協働のまちづくり推進事業 【わくわく】	2,000	協働によるまちづくりの推進を図るため、行政区等が自主的、主体的に企画、実施する公益性のあるまちづくり事業を支援する。	地域振興課

8	ふるさと創生事業 【総合戦略】	3,200	市民が自ら考え、自ら実践する地域づくり活動を推進するため、ふるさとの活性化に寄与するイベントや地域のにぎわいを創出するために必要な備品の整備を支援する。	地域振興課
9	地域公共交通会議 負担金	101,668	市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、喜多方市地域公共交通会議の事業費を負担する。	地域振興課
10	生活交通対策事業 補助金	14,051	市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、バス運行事業者に補助金を交付する。	地域振興課
11	移住・定住促進事業 【総合戦略】	10,549	本市への移住・定住の促進を図るため、移住希望者に向けた情報発信や本市での暮らしを体験できる支援制度、東京圏からの移住者を支援するための補助制度等を実施する。	地域振興課
12	サテライトオフィス運 営事業 【わくわく】	1,437	本市への移住・定住、さらには地元企業との協働、地域課題解決、若者の雇用等に繋げるため、サテライトオフィスを運営する。	地域振興課
13	喜多方地方定住自 立圏移住定住促進 事業 【わくわく】	97	移住・定住の促進を図るため、喜多方地方定住自立圏を構成する本市、北塩原村及び西会津町が連携し、移住希望者に対する情報発信を強化する。	地域振興課
14	喜多方シティプロ モーション事業 【総合戦略】	10,985	継続的な市内経済の活性化及び市の財源充実のため、若い世代等をターゲットに、観光交流や移住定住等を始めとしたプロモーションを実施する。	企画調整課
15	喜多方地方定住自 立圏プロモーション 事業 【総合戦略】	4,610	圏域を構成する北塩原村及び西会津町と連携し、人口減少を抑制させ交流人口を増やし、生活機能の維持・確保を図るため、移住環境、観光・物産、ふるさと納税等の魅力を発信する。	企画調整課

16	地域活性化企業人負担金	5,900	国の地域活性化企業人制度を活用し、エプソン販売株式会社の有する専門知識、業務経験、人脈、ノウハウ等を、当市の認知度向上及びデジタル技術の活用による事務の業務効率化に取り組む。	企画調整課
17	運転免許証自主返納者支援事業	4,420	運転免許証自主返納の促進及び高齢運転者の事故減少を図るため、免許証を自主返納した高齢者に対し、A I オンデマンドバスの回数券又はタクシー助成券を交付し、不便の軽減を図る。	危機管理課
18	ユースプレイス自立支援事業【わくわく】	3,234	ひきこもりなどの困難を抱える若者等の社会的自立を図るため、居場所（ユースプレイス）を設置し、社会性を身につけ、就労への意欲を高めるなどの各種プログラムを実施する。	社会福祉課
19	介護職員養成事業（介護パワーアップ事業）【総合戦略】	4,968	不足する介護職員を養成し、市内介護事業所への就職を目的とする。	高齢福祉課
20	多子世帯保育料軽減事業【総合戦略】	5,338	多子世帯における経済的負担の軽減を図るため、対象児童が認可保育所等を利用した際の利用者負担（保育料）を納付している保護者に対し補助金を交付する。	こども課
21	少子化対策結婚支援事業【総合戦略】	970	人口減少・少子化に歯止めをかけるため、婚活イベント等による出会いの場の創出や、「世話やき人」制度を推進する。	こども課
22	保育対策総合支援事業【総合戦略】	5,750	保育対策総合支援事業補助金交付要綱に基づき、地域の実情に応じた多様な保育需要に対応するため、保育士（保育支援者）の確保や保育環境の整備等を行う事業所に対して補助を行う。	こども課
23	結婚新生活支援事業【総合戦略】	8,725	結婚に伴う新生活を経済的に支援するため、新婚世帯に住宅取得や貸借、引越費用の補助を行う。また、結婚の希望を叶えるため県のマッチングシステム「はぴ福なび」の登録助成を行う。	こども課

24	ファミリーサポートセンター利用者助成事業 【総合戦略】	255	子どもを預けたい会員「依頼会員」が、子どもを預かれる会員「提供会員」に支払う利用料の内、未就学児童に対する利用料の一部を助成することで、依頼会員の経済的負担の軽減を図る。	こども課
25	子どもの生活・学習支援事業 【わくわく】	7,286	ひとり親家庭等の子ども特有の課題に対応し、貧困の連鎖を防止する観点から、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援、食事の提供を行うことで生活水準の向上を図る。	こども課
26	屋内子ども遊び場「めぐぷらざ」運営事業 【わくわく】	43,421	子どもたちの運動を通じた健全な発育と親子の交流を深めることなどを目的に、めぐぷらざで年間を通じた魅力あるイベントの開催や、安全・安心で快適な利用環境を提供する。	こども課
27	子どもの体力づくり・運動習慣定着推進事業 【わくわく】	39	子どもの健康管理と体力づくりへの意欲向上を図るため、屋内子ども遊び場「めぐぷらざ」を利用する子どもたちを対象に体組成測定を実施する。	こども課
28	アイデミきたかたの魅力発信事業 【わくわく】	1,033	アイデミきたかたの利用促進のため、施設の魅力を最大限に活用し、地域と連携した子育て支援のための様々な取組を実施する。	こども課
29	医師・看護師確保事業支援補助金 【わくわく】	216	医師及び看護師を確保するため、市内の医療機関に新たに雇用された者を対象に賃貸住宅の家賃の一部を支給する。	保健課
30	箱わな購入支援事業補助金 【わくわく】	1,095	イノシシ等の捕獲を促進し、農作物被害及び人的被害防止を図るため、喜多方市鳥獣被害対策実施隊隊員が箱わなを購入する際に補助金を交付する。	市民生活課
31	カーボンニュートラル実現重点対策加速化事業補助金 【わくわく】	32,733	2030年度二酸化炭素排出量46%削減の実現に向けた取組を加速させるため、屋根置き等自家消費型の太陽光発電設備の導入等を実施する市民又は事業者へ補助金を交付する。	市民生活課

32	フッ化物洗口事業 【わくわく】	4,592	本市の子どものむし歯有病者率に鑑み、より一層のむし歯予防対策の一環として、虫歯予防に効果の高い「フッ化物」による集団での洗口事業を実施する。	こども課 保健課 学校教育課
33	妊婦のための支援 給付交付金 【わくわく】	21,030	子ども・子育て支援法における妊婦のための支援給付として、児童福祉法の妊婦包括相談支援事業などの支援を効果的に組み合わせて、妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を実施する。	社会福祉課
34	妊婦等包括相談支援事業 【わくわく】	3,092	妊娠時から妊産婦等に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるために面談や継続的な情報発信等を行うとともに、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の推進を図る。	社会福祉課
35	浄化槽設置整備補助事業	13,245	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を設置しようとする者に対し、その設置に要する経費について喜多方市浄化槽設置整備事業補助金を交付する。	上下水道課
36	奨学金償還支援事業 【総合戦略】	2,737	市内の若者の流出抑制及び市外からの移住促進のため、市内の事業所等に就業し、市内に居住する若者の奨学金の返還を支援する。	商工観光課
37	担い手アクションサポート事業 【総合戦略】	790	経営力の向上に向けた取組や担い手のネットワーク活動を支援することで、認定農業者や新規就農者など多様な担い手の育成・確保を図る。	農業振興課
38	環境にやさしい農業 推進事業 【総合戦略】	478	R6年5月のオーガニックビレッジ宣言の実現に向け、消費者理解促進のための取組等を支援する。	農業振興課
39	園芸産地競争力強化事業 【総合戦略】	5,569	農業者の所得向上と競争力のある園芸産地の形成を図るため、本市の振興作物に位置付けられたアスパラガス、キュウリ、トマト、ミニトマト等の園芸作物の生産拡大と施設化を支援する。	農業振興課

40	農畜産物ブランド化・販路拡大推進事業 【わくわく】	2,224	本市産農畜産物への風評払拭と消費拡大を図るため、首都圏等でのトップセールス、販売イベントの開催・参加、本市産農畜産物を取り扱う事業者との連携による情報発信等を実施する。	農業振興課
41	新規就農者経営確立支援事業 【わくわく】	1,827	将来に向けて世代間のバランスのとれた農業就業構造を実現するため、就農準備段階から経営開始直後の不安定な時期を支援することにより、青年層の新規就農と就農後の定着を図る。	農業振興課
42	農林業施設整備事業	7,672	指定緊急避難場所に指定されている農林業施設のホールに冷房設備を設置し、熱中症の危険度の減少及び利用者の利便性向上を図る。	農山村振興課
43	地域ものづくり産業発展支援事業 【わくわく】	326	オープンファクトリーを通して『ものづくり』に対する理解や関心を深めてもらうとともに、ものづくり産業の将来を担う人材の確保と育成、さらには地域産業の発展を図る。	商工観光課
44	制度資金信用保証料補助事業 【わくわく】	1,700	中小企業者の借入に伴う金銭的負担を軽減することで資金繰りを支援し、経営基盤の安定化を図る。	商工観光課
45	事業承継支援事業 【わくわく】	745	市内の経営資源を散逸させることなく次世代へ引継ぐため、自治体関与型の事業承継支援を実施する。	商工観光課
46	商業等活性化事業 【わくわく】	4,165	市内商業の振興を図るため、商業等活性化の各事業を行う事業者や組合団体等に対して補助金を交付する。	商工観光課
47	全国醤油サミット事業 【わくわく】	6,270	本市の伝統産業である醤油文化を次代へ継承するとともに、地元産醤油の消費拡大及び産業振興を図るため、全国醤油サミットを本市へ誘致し開催する。	商工観光課

48	喜多方市教育旅行等誘致促進事業 【総合戦略】	1,328	首都圏等の学校及び旅行会社等を対象に、本市への教育旅行誘致に向けたPR訪問や現地地下見に対する支援を行うことにより、グリーン・ツーリズムを中心とした教育旅行誘致を促進する。	商工観光課
49	ラーメンのまち喜多方振興事業 【わくわく】	2,287	喜多方ラーメンの認知度やブランド力の更なる向上を図るため、情報発信やPRを行うとともに、喜多方ラーメンブランドプロジェクトや蔵のまち喜多方老麺会が行う取組等を支援する。	商工観光課
50	地酒のまち喜多方推進事業 【わくわく】	500	本市の強みである「日本酒」、「蔵のまち並み」、「酒蔵」にスポットをあてた観光誘客の取組や本市産日本酒の認知度及び消費拡大に繋がる取組を推進する。	商工観光課
51	日中線しだれ桜並木誘客促進事業 【わくわく】	26,073	しだれ桜並木を訪れる観光客の市内周遊促進のため、ライトアップの実施やパンフレット等によるPR、臨時駐車場の確保や交通渋滞緩和などの受入体制の整備を図る。	商工観光課
52	喜多方観光・物産PR事業 【わくわく】	7,824	本市の安全、安心で魅力的な観光・物産をPRするため、県等が主催する旅行商談会への参加や首都圏等で開催される観光物産展へ出展、ホームページやSNS等を活用した情報発信を行う。	商工観光課
53	旧甲斐家蔵住宅整備事業 【わくわく】	151,147	旧甲斐家蔵住宅について、文化財としての価値を維持しながらR12年度の公開を目標とし、ガバメントクラウドファンディング等を活用しながら保存修理を行う。	商工観光課
54	インバウンド誘客PR事業 【わくわく】	1,763	本市外国人観光客の誘客ターゲット国である台湾からの誘客を拡大するため、台湾で開催される旅行商談会への出展や現地旅行会社訪問により、本市観光情報を発信する。	商工観光課
55	みんなの道づくり事業 【総合戦略】	12,521	行政区が事業主体となって舗装等を行う事業を支援する。	建設課

56	豊川・慶徳線道路整備事業 【わくわく】	111,000	本路線は、喜多方市都市マスタープランにおいて「外環状道路」に位置付けられ、地域間の交通機能の向上を図るとともに、中心市街地への生活・観光以外の通行を抑制する。	建設課
57	坂井・四ツ谷線街路事業	75,800	市街地中心部を東西に横断する幹線道路の整備により、交通の安全性・利便性の向上を図る。また、市役所前からふれあい通りまでの区間の内、未整備である御清水西工区の整備を進める。	都市整備課
58	空き家対策事業 【総合戦略】	7,300	空き家の総合的な対策や行政代執行による除却を通して、地域住民の安心安全な住生活環境を確保する。	都市整備課
59	常備消防経費	893,921	喜多方地方広域市町村圏組合に対する負担金（常備消防費）	危機管理課
60	消防施設整備事業	9,047	複雑多様化する各種災害から市民の生命及び財産を守るため、消防施設（ポンプ庫・消防ポンプ車・消火栓等）の効率的、重点的な整備、充実を図る。	危機管理課
61	水害対策事業(ワンコイン浸水センサ設置) 【わくわく】	106	水害常襲地域である塩川町において、国の実証実験で無償貸与により設置したワンコイン浸水センサ16台により、リアルタイムで内水氾濫状況を把握し、浸水害の減災や避難行動の円滑化を図る。	危機管理課
62	小・中学校ICT教育推進事業(指導者用タブレット) 【総合戦略】	4,269	新学習指導要領に基づく電子教科書及び児童生徒一人一台タブレット端末を活用しての授業対応等のため、市内小中学校へ指導者用タブレット端末を配置する。	学校教育課
63	小中学校適正規模適正配置事業 【わくわく】	5,548	子どもたちにとってより望ましい学習環境を整えるため、市立小中学校適正規模・適正配置第1次実施計画に基づき、事業の実施に向けた取組を進め、第2次実施計画の策定に向け取り組む。	学校教育課

64	小中学校キャリア教育推進事業(起業家体験事業) 【総合戦略】	878	喜多方市の特産品を使った特産物を作り、児童生徒の起業家精神の醸成を図る。	学校教育課
65	不登校児童生徒学習支援事業(喜多方フリースクール指導員配置事業) 【総合戦略】	364	不登校児童生徒の学校復帰を目的に、校内外の支援や学習機会を確保する喜多方フリースクール指導員を設置する。	学校教育課
66	イングリッシュサポーター配置事業 【総合戦略】	359	外国語指導のさらなる充実とともに、外国語における児童の学力向上を目的に、イングリッシュサポーターを配置する。	学校教育課
67	小・中学校ICT教育推進事業(児童用タブレット) 【総合戦略】	34,436	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末等を整備する。	学校教育課
68	小・中学校ICT教育推進事業(生徒用タブレット) 【総合戦略】	17,883	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末等を整備する。	学校教育課
69	地域学校協働活動事業 【わくわく】	16,341	地域や団体・機関等の幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指す。	生涯学習課
70	重要伝統的建造物群保存地区保存推進事業 【わくわく】	62,380	重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた小田付地区の保存・活用のため、建造物修理等の経費を一部補助するとともに、防災施設の整備を行い、防災機能の向上を図る。	文化課
71	第46回全日本中学選手権競漕大会 【わくわく】	19,697	ボート競技を通じて同競技の普及拡大、及び「ボートのまち喜多方」の情報発信等により地域の活性化を図るため、全日本中学選手権競漕大会を開催する。	生涯学習課

72	第35回全国市町村 交流レガッタ喜多方 大会 【わくわく】	5,700	ボート競技を通じて同競技の普及拡大、及び「ボートのまち喜多方」の情報発信等により地域の活性化を図るため、全国市町村交流レガッタ喜多方大会を開催する。	生涯学習課
73	小・中学校給食費負 担軽減事業 【わくわく】	60,692	子育て世代における経済的負担を軽減するため、小・中学校における学校給食費の保護者負担分の支援を行う。	学校教育課

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

総務課

No.	1	事業名称	国への職員派遣等				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	事業	00006 職員研修経費
施策大綱	計画の実現に向けて				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R元～	

事業の目的・概要	国等へ職員を派遣することにより、スピード感のある課題解決を進め、本市に有益な連携を深めるとともに人材育成を図る。
事業の内容	環境省及び地方公共団体金融機構へ職員を派遣し、実務研修を行うための経費
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6年度 ・環境省 大臣官房地域政策課 1名 R7年度 ・環境省 大臣官房地域政策課 1名 ・地方公共団体金融機構 1名

(単位:千円)

事業費	1,903	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						970	933

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	1,903
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

総務課

No.	2	事業名称	職員自主研修事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	事業	00006	職員研修経費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R元～		

事業の目的・概要	職員自らの提案により、研修を受講することで挑戦する意識・意欲を醸成するとともに、政策形成能力の向上を図る。
事業の内容	職員自らの企画・立案による自主提案研修経費 ・経費内訳 旅費(一泊二日または日帰り)、研修受講負担金
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6年度受講実績 4名 政務活動費の適正支出と事例・判例/生活保護担当者の実務と困難事例への対応 /母子保険指導者養成/東北地域中心市街地および商店街関連セミナー R7年度受講実績 4名 高所作業車運転技能講習/令和7年度「地域交流会in東北」 /ブリーフケアアドバイザー2級(初級)認定講座/自治体手話関係職員連絡会研修会

(単位:千円)

事業費	347	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						176	171

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	160
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	187
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

財政課

No.	3	事業名称	公用車(共用車)運行管理等システム構築事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	事業	00015	車両管理経費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R8～		

事業の目的・概要	公用車(共用車)の運行管理に関するアナログ化の解消、職員等の負担軽減やペーパーレス化、稼働状況等のデータの蓄積による公用車の適正配置・減車を図り、DXを推進する。
事業の内容	<p>【システムの概要】</p> <p>(1) アルコールチェックのシステム化 (2) 運転日誌(車両の行先・時間・走行距離、給油等)のシステム化 (3) 車検・点検・修理履歴・消耗品更新等のシステム化 (4) 自動車検査証の読み取り機能の整備 (5) システム化による公用車の稼働状況の分析及び効率的な運行の分析(適正配置や減車に資するための分析) (6) 運行実績に基づく予算編成の精度の向上</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	594	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						302	292

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	594
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業						財政課		
No.	4	事業名称						子育て世帯向け住宅用地売却準備事業
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	事業	00026 管財諸費	
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	子育て世帯向けに市有地を売却することにより、移住や定住の促進、自主財源の確保を図るため、建築基準法に規定するセットバックラインの確定及び売却価格を算出するための業務を委託する。
事業の内容	<p>【市有地の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所在 喜多方市字下江3712番1 ・地目 宅地 ・地積 250.00㎡程度 ・時価額 4,000千円程度 <p>【業務委託の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地境界確定等業務委託 154千円 ・不動産鑑定評価業務委託 222千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R7年度は、「字通船場地内」の市有地を子育て世帯向け住宅用地として、一般競争入札による売却を進めている。(申込期間：R7年12月1日～R8年2月13日／入札日：R8年2月25日)

(単位：千円)

事業費	376	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							376

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	376
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

財政課

No.	5	事業名称	廃棄公文書等溶解処理再資源化事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	事業	00026 管財諸費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	本庁舎から排出し廃棄する公文書等は、機密情報や個人情報等を保護するため「焼却処分」としているが、焼却ごみの減量化、再資源化を図ることにより循環型社会に貢献する。
事業の内容	4月と12月に実施する本庁舎の大掃除で廃棄する公文書等が10トン排出されるが、このうち3トン程度を溶解処理とし、再資源化を図る。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R7年度は、2.2トンを溶解処理とし、再資源化を図った。

(単位:千円)

事業費	198	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							198

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	198
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

企画調整課

No.	6	事業名称	スマート行政推進事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00031 電子計算機管理経費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～	

事業の目的・概要	デジタル技術を活用して窓口及び内部業務の効率化を行う。
事業の内容	<p>(1) 窓口事業サービスのデジタル化(利用者体験の改善)事業 「LoGoフォーム」により、効率的で短時間に手続きを完結できるよう電子申請化する。</p> <p>(2) オンライン予約・申請基盤整備事業 「LoGoフォーム」により、市民や職員が来庁せずにイベント予約や研修申込、アンケート回答ができるようにする。</p> <p>(3) ビジネスチャットの活用事業 「LoGoチャット」により、職員間の情報共有と業務効率化を図る。 ※「LoGoチャット」は福島県下の自治体を取りまとめた共同調達(約15,000アカウント)により、ボリュームディスカウント(割引)を受けることができる。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>「LoGoフォーム」実績 R7作成フォーム数:231 R7回答数:6,494 ・イベント申込、研修申込、アンケート調査等に利用。</p> <p>「LoGoチャット」実績 R6メッセージ数:約12,000件/月 携帯端末登録数:315台 R7メッセージ数:約20,000件/月 携帯端末登録数:432台 ・全正職員、一部の会計年度任用職員(610アカウント)で利用。災害時の連絡網にも活用。</p>

(単位:千円)

事業費	2,680	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,366	1,314

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	2,680	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

地域振興課

No.	7	事業名称	協働のまちづくり推進事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00656 地域振興経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市、行政区等		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	協働によるまちづくりの推進を図るため、行政区等が自主的、主体的に企画、実施する公益性のあるまちづくり事業を支援する。
事業の内容	協働のまちづくり推進事業補助金 協働モデル支援事業(わくわく地域づくり活動支援枠) 上限 100万円 補助率10/10※1 ※1 地域わくわくプランに基づく活動に対し最大3年間補助 2年目9/10、3年目8/10
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	2,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						2,000	0

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	2,000
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

地域振興課

No.	8	事業名称	ふるさと創生事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00656 地域振興経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり					新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	行政区等		事業期間	H25～	

事業の目的・概要	市民が自ら考え、自ら実践する地域づくり活動を推進するため、ふるさとの活性化に寄与するイベントや地域のにぎわいを創出するために必要な備品の整備を支援する。
事業の内容	(1)ふるさと活性化事業 ……上限 30万円 新規事業 補助率 1/2以内 (2)地域のにぎわい創出事業 ……上限 100万円 継続・記念事業 補助率 1/5以内 補助率 1/2以内
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	3,200	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						3,200	0

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	3,200
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

地域振興課

No.	9	事業名称	地域公共交通会議負担金				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00663 公共交通経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	喜多方市地域公共交通会議	事業期間	H20～		

事業の目的・概要	市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、喜多方市地域公共交通会議の事業費を負担する。
事業の内容	AIオンデマンドバスの運行を委託している喜多方市地域公共交通会議の事業費を負担する。 ・地域公共交通会議の開催 ・AIオンデマンドバス(東部・西部)の運営
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	101,668	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				16,313		85,355	0

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	101,668
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

地域振興課

No.	10	事業名称	生活交通対策事業補助金				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00663 公共交通経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	バス運行事業者		事業期間	H18～	

事業の目的・概要	市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、バス運行事業者に補助金を交付する。
事業の内容	バス運行事業者に対し運行経費の一部を補助する。 ・塩川線 ・坂下線 ・まちなか循環線
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	14,051	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				1,311			12,740

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	14,051
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

地域振興課

No.	11	事業名称	移住・定住促進事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00752 移住定住促進経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	本市への移住・定住の促進を図るため、移住希望者に向けた情報発信や本市での暮らしを体験できる支援制度、東京圏からの移住者を支援するための補助制度等を実施する。
事業の内容	<p>(1)情報発信・相談体制…………… 移住フェア等への参加、定住コンシェルジュ 外</p> <p>(2)暮らしの体験 ……………… いつでも暮らし体験ツアー、移住希望者お試し滞在支援事業補助金 外</p> <p>(3)移住者の負担軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住支援事業補助金(福島県との共同事業) 単身60万円 世帯100万円 子育て加算 100万円/人 ・地方就職学生支援事業補助金 交通費 上限 8千円/人 移転費 上限66千円/人
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	10,549	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				4,177			6,372

<事業費の内訳>

01 報酬	1,995
02 給料	
03 職員手当等	738
04 共済費	453
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	420
08 旅費	620
09 交際費	
10 需用費	44
11 役務費	51
12 委託料	220
13 使用料及び賃借料	363
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	5,645
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

地域振興課

No.	12	事業名称	サテライトオフィス運営事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00752 移住定住促進経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	本市への移住・定住、さらには地元企業との協働、地域課題解決、若者の雇用等に繋げるため、サテライトオフィスを運営する。
事業の内容	(1) サテライトオフィスの運営・……………サテライトオフィスの管理・運営 (2) 企業誘致・定着支援活動……………地元企業と誘致企業のマッチング 等
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	1,437	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						900	537

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	34
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	199
11 役務費	192
12 委託料	352
13 使用料及び賃借料	660
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

地域振興課

No.	13	事業名称	喜多方地方定住自立圏移住定住促進事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00752 移住定住促進経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H29～R8	

事業の目的・概要	移住・定住の促進を図るため、喜多方地方定住自立圏を構成する本市、北塩原村及び西会津町が連携し、移住希望者に対する情報発信を強化する。
事業の内容	本市、北塩原村及び西会津町が首都圏で開催される移住相談会に共同で参加しPRを行う。また、市町村担当者が移住希望者の意向に沿って企画・同行するオーダーメイド型の圏域内移住体験ツアーを実施する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	97	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							97

< 事業費の内訳 >

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	78
09 交際費	
10 需用費	15
11 役務費	4
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

企画調整課

No.	14	事業名称	喜多方シティプロモーション事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00800 シティプロモーション事業費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R8	

事業の目的・概要	継続的な市内経済の活性化及び市の財源充実のため、若い世代等をターゲットに、観光交流や移住定住等を始めとしたプロモーションを実施する。
事業の内容	(1) 企業の社員食堂等での「喜多方マルシェ」等の開催 (2) 首都圏及び関西圏でのプロモーション (3) 市PR動画及びパンフレットの作成
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R7年度実績 「企業等でのマルシェ」 R7.6.25 日産自動車 R7.6.26 みずほ銀行大手町タワー 外 「首都圏でのプロモーション」 R7.10.17 いいね満彩！喜多方まるごとフェス(東京カルチャー) R7.12.12 喜多方キッチン(読売理工医療福祉専門学校) 外

(単位:千円)

事業費	10,985	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			5,492				5,493

< 事業費の内訳 >

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	1,120
09 交際費	
10 需用費	70
11 役務費	115
12 委託料	9,680
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

企画調整課

No.	15	事業名称	喜多方地方定住自立圏プロモーション事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00800 シティプロモーション事業費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R8	

事業の目的・概要	圏域を構成する北塩原村及び西会津町と連携し、人口減少を抑制させ交流人口を増やし、生活機能の維持・確保を図るため、移住環境、観光・物産、ふるさと納税等の魅力を発信する。
事業の内容	動画媒体(SNS動画またはテレビ番組等)を活用した情報発信及び視聴者参加型企画の実施する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R7年度実績 首都圏などの放送局での放送を対象としたテレビ番組の作成 ・カミナリのチャリ旅 ・U字工事の旅！発見

(単位:千円)

事業費	4,610	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			2,305				2,305

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	4,610
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

企画調整課

No.	16	事業名称	地域活性化企業人負担金				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00800 シティプロモーション事業費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	新規
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R8～R10	

事業の目的・概要	国の地域活性化企業人制度を活用し、エプソン販売株式会社の有する専門知識、業務経験、人脈、ノウハウ等を、当市の認知度向上及びデジタル技術の活用による事務の業務効率化に取り組む。
事業の内容	<p>地域活性化起業人の受け入れ</p> <p>(1) 派遣元 エプソン販売株式会社</p> <p>(2) 人数 1名</p> <p>(3) 受入期間 R8年4月1日～R9年3月31日(最大で3年間まで延長可能)</p> <p>(4) 主な業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーション ・DXの推進
参考となるべき事項 (実績、効果等)	全額が特別交付税措置の対象

(単位:千円)

事業費	5,900	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							5,900

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	5,900
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

危機管理課

No.	17	事業名称	運転免許証自主返納者支援事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 生活安全費	事業	00608 交通安全対策経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H29～R8	

事業の目的・概要	運転免許証自主返納の促進及び高齢運転者の事故減少を図るため、免許証を自主返納した高齢者に対し、AIオンデマンドバスの回数券又はタクシー助成券を交付し、不便の軽減を図る。
事業の内容	H25年4月1日以降に免許証を自主返納した満65歳(免許証返納時)以上の市民に対し、AIオンデマンドバスの回数券(仮)44枚(22,000円相当)又は市内に事業所を有するタクシー会社で使用できる助成券50枚(20,000円相当)を交付する。ただし、交付は1人1回とし、助成券の有効期間は発行日より5年間とする。 (1) AIオンデマンドバス回数券 @20,000円×17人 340,000円 (2) タクシー助成券 @340,000円×12ヶ月 4,080,000円 合計4,420,000円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	申請者数・執行額実績(65歳以上) R5年度 申請者数 158名 執行額 4,343,100円 R6年度 申請者数 221名 執行額 4,426,500円 R7年度見込 申請者数 162名 執行額 4,597,150円

(単位:千円)

事業費	4,420	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							4,420

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	4,420	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

社会福祉課

No.	18	事業名称	ユースプレイス自立支援事業				
款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	事業	00090 社会福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市町村	事業期間	H30～		

事業の目的・概要	ひきこもりなどの困難を抱える若者等の社会的自立を図るため、居場所(ユースプレイス)を設置し、社会性を身につけ、就労への意欲を高めるなどの各種プログラムを実施する。												
事業の内容	「ユースプレイス in 喜多方」を開設し、参加者のペースに合わせて、専門のスタッフによるコミュニケーションスキルアップや就労意欲を高めるためのプログラム等を実施し、自立を支援する。 (1) 対象者 おおむね15～49歳の方 (2) 開所日時 毎週月曜日・火曜日・木曜日(祝日を除く) 10:00～15:00 (3) 場所 喜多方市西四ツ谷183-2(旧バンダイススポーツ)												
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【実績】 <table border="1"> <tr> <td>登録者数</td> <td>開所日数</td> <td>延べ利用者数</td> </tr> <tr> <td>R4年度 8人(男4人、女性4人)</td> <td>134日</td> <td>343人</td> </tr> <tr> <td>R5年度 12人(男性5人、女性7人)</td> <td>137日</td> <td>461人</td> </tr> <tr> <td>R6年度 11人(男性5人、女性6人)</td> <td>140日</td> <td>316人</td> </tr> </table>	登録者数	開所日数	延べ利用者数	R4年度 8人(男4人、女性4人)	134日	343人	R5年度 12人(男性5人、女性7人)	137日	461人	R6年度 11人(男性5人、女性6人)	140日	316人
登録者数	開所日数	延べ利用者数											
R4年度 8人(男4人、女性4人)	134日	343人											
R5年度 12人(男性5人、女性7人)	137日	461人											
R6年度 11人(男性5人、女性6人)	140日	316人											

(単位:千円)

事業費	3,234	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,617			824	793

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	3,234
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

高齢福祉課

No.	19	事業名称	介護職員養成事業(介護パワーアップ事業)				
款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	事業	00092 高齢福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H28～	

事業の目的・概要	不足する介護職員を養成し、市内介護事業所への就職を目的とする。
事業の内容	介護体制基盤の充実と安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めるために、介護職員の養成を図る。 ・介護職員養成(介護職員初任者研修)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6年度実績 介護職員初任者研修 15名受講修了

(単位:千円)

事業費	4,968	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						2,533	2,435

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	4,968
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業						こども課	
No.	20	事業名称					多子世帯保育料軽減事業
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業	00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体		市	事業期間	H19～	

事業の目的・概要	多子世帯における経済的負担の軽減を図るため、対象児童が認可保育所等を利用した際の利用者負担(保育料)を納付している保護者に対し補助金を交付する。
事業の内容	<p>【補助対象者】 18歳未満の者が3人以上いる世帯における第3子以降の児童のうち、R8年4月1日における年齢が3歳未満の児童の保育料を納付している保護者。</p> <p>【補助額】 (1)認可保育施設等に入所している場合 ・第2～第4階層(国基準)の方:月額保育料の1/2 ・第5～第8階層(国基準)の方:月額保育料の1/4 (2)認可外保育施設に入所している場合 ・月額10,000円または保育料月額の1/2のいずれか低い額</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>補助金を交付することにより、保護者の経済的負担の軽減が図られる。</p> <p>R4年度 80件 9,502,870円 R5年度 74件 11,286,930円 R6年度 67件 9,921,640円</p>

(単位:千円)

事業費	5,338	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				5,337			1

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	5,338
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業						こども課
No.	21	事業名称 少子化対策結婚支援事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業 00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市	事業期間	H26～	

事業の目的・概要	人口減少・少子化に歯止めをかけるため、婚活イベント等による出会いの場の創出や、「世話やき人」制度を推進する。
事業の内容	<p>(1) 世話やき人会補助事業 喜多方市在住の結婚を希望し、登録している男女にお相手の紹介や、婚活セミナー等を実施する。</p> <p>(2) 市町村合同婚活イベント 地域少子化対策重点支援交付金を活用した、市町村合同婚活イベントの開催予定。 喜多方市をメインとし、西会津町、北塩原村、猪苗代町と合同開催。総事業費700千円のうち、477千円(人口割68.1%)を負担。残額223千円は3町村が負担。 本市負担分の3/4は交付金申請予定。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R7実績：イベント補助金1件 270千円(喜多方商工会議所青年部) ：世話やき人会(270千円) (1) 婚活イベント(R7.11.9参加者不足にて未実施) (2) 結婚相談会(R8.1.15参加者0名) (3) セミナー(R8.3.1開催予定・男女20名募集)</p>

(単位：千円)

事業費	970	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			357			441	172

< 事業費の内訳 >

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	150
11 役務費	100
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	450
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	270
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	22	事業名称	保育対策総合支援事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業	00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	新規
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市または市が認めた者		事業期間	-	

事業の目的・概要	保育対策総合支援事業補助金交付要綱に基づき、地域の実情に応じた多様な保育需要に対応するため、保育士(保育支援者)の確保や保育環境の整備等を行う事業所に対して補助を行う。
事業の内容	<p>【保育体制強化事業・保育補助者雇上強化事業】 新規で保育支援者の配置を行った場合、保育に関する40時間以上の実習を受けている者を雇い上げる場合には保育補助者雇上強化事業として補助を行い、それ以外の者を雇用する場合は保育体制強化事業として補助を行う。</p> <p>【保育環境改善等事業(保育環境向上等事業)】 保育対策総合支援事業補助金交付要綱(県交付要綱)に基づき、保育環境の向上等を図るため、老朽化した備品、フローリング貼・カーペット敷等の設備の購入や更新、改修等を行う。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>補助事業を利用し、子どもを安心して育てることができる環境整備を支援する。 以下、R8年度内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育体制強化事業(保育支援者の配置) : しおかわ幼稚園 1,080,000円、ドレミ保育園 1,200,000円 ・保育補助者雇上強化事業:木'S保育園 2,441,000円 ・保育環境改善等事業:きらり保育園 1,029,000円

(単位:千円)

事業費	5,750	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				4,531		621	598

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	5,750
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	23	事業名称	結婚新生活支援事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業	00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～	

事業の目的・概要	結婚に伴う新生活を経済的に支援するため、新婚世帯に住宅取得や貸借、引越費用の補助を行う。また、結婚の希望を叶えるため県のマッチングシステム「はび福なび」の登録助成を行う。
事業の内容	<p>(1) 結婚新生活支援事業 対象: 39歳以下の新婚世帯 補助額: 夫婦ともに29歳以下・上限600千円、それ以外・上限300千円 対象経費: 賃貸料、住宅購入費用、リフォーム費用、引越費用</p> <p>(2) はび福なび登録助成事業 県のマッチングシステム「はび福なび」の登録料1万円(2年間有効)の半額助成を行う。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R6年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 結婚新生活支援事業(12件3,671千円) はび福なび登録助成事業(4件20千円) <p>R7年度実績見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> 結婚新生活支援事業(～12月末 6件1,355千円、1月～3月 11件4,106千円見込) はび福なび登録助成事業(～12月末 3件15千円、1月～3月 2件10千円見込)

(単位:千円)

事業費	8,725	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			5,800			1,491	1,434

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	8,725
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	24	事業名称	ファミリーサポートセンター利用者助成事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業	00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H28～	

事業の目的・概要	子どもを預けたい会員「依頼会員」が、子どもを預かれる会員「提供会員」に支払う利用料の内、未就学児童に対する利用料の一部を助成することで、依頼会員の経済的負担の軽減を図る。
事業の内容	<p>【補助対象者】 小学校入学前の児童を預けた保護者かつ助成登録申請書を提出した方</p> <p>【補助額】 1時間当たり300円を助成 (2人目以降は利用料が半額となるため1時間当たり150円を助成)</p> <p>【年間助成上限額】 上限1万5千円(R8年4月利用分より)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R5年度実績:35名(503千円)</p> <p>R6年度実績:40名(425千円)</p> <p>R7年度見込:35名(340千円)</p>

(単位:千円)

事業費	255	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						130	125

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	255
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

こども課

No.	25	事業名称	子どもの生活・学習支援事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 母子福祉費	事業	00624 ひとり親家庭支援経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H30～	

事業の目的・概要	ひとり親家庭等の子ども特有の課題に対応し、貧困の連鎖を防止する観点から、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援、食事の提供を行うことで生活水準の向上を図る。	
事業の内容	<p>(1) 事業内容 れんが、れんが・にじの2か所において週3回、R7年5月より開所したれんが・塩川において、週1回ずつ基本的な生活習慣の習得支援、学習支援、食事の提供を実施し、子どもの居場所を提供する。</p> <p>(2) 対象者 ひとり親家庭等のおもに小学生</p>	
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6.4.1～R7.3.31実績 開催日数:297日 利用児童人数:延1,829人 平均利用人数:6.1人/1日	R7.4.1～R7.12.31実績 開催日数:259日 利用児童人数:延1,381人 平均利用人数:5.3人/1日

(単位:千円)

事業費	7,286	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,092	3,825		1,208	1,161

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	7,286
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

こども課

No.	26	事業名称	屋内子ども遊び場「めぐぶらざ」運営事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業	00774 複合施設管理運営経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	子どもたちの運動を通じた健全な発育と親子の交流を深めることなどを目的に、めぐぶらざで年間を通じた魅力あるイベントの開催や、安全・安心で快適な利用環境を提供する。
事業の内容	<p>(1) 年間を通じたイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康増進や親子の交流促進を図る各種イベントを定期的で開催し、利用者の満足感が得られる事業を積極的に展開する。 ・毎月第3土曜日には通常のクールに加えて、夕刻から遊べる「ナイトめぐぶらざ」を開催し、利用機会の拡大を図る。 <p>(2) 安全・安心、快適な利用環境の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「めぐぶらざ」の供用時間を10時から16時30分まで、4クール/日の入替制(75分/クール)として、より多くの利用者への提供を確保するとともに、各クール間の清掃、消毒等を実施することで、安全・安心な施設の提供を行う。 ・多種多様な遊具の使い方の説明や効果的な遊び方の指導等を行うプレイリーダーを雇用、配置して、子どもの好奇心を引きだす。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>屋内子ども遊び場めぐぶらざ利用者数</p> <p>R4実績 85,200人(内訳:子ども47,342人、保護者37,858人)</p> <p>R5実績 84,878人(内訳:子ども46,588人、保護者38,290人)</p> <p>R6実績 87,641人(内訳:子ども47,191人、保護者40,450人)</p> <p>R7実績 67,522人(内訳:子ども36,016人、保護者31,506人)※1</p> <p>※1 R7年4月1日～R7年12月31日まで</p>

(単位:千円)

事業費	43,421	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					29,000	10,582	3,839

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	356
11 役務費	
12 委託料	41,301
13 使用料及び賃借料	551
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	1,213
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

こども課

No.	27	事業名称	子どもの体力づくり・運動習慣定着推進事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業	00774 複合施設管理運営経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市	事業期間	R4～		

事業の目的・概要	子どもの健康管理と体力づくりへの意欲向上を図るため、屋内子ども遊び場「めぐふらざ」を利用する子どもたちを対象に体組成測定を実施する。
事業の内容	(1) 体組成測定の実施と測定結果の提供 ・小学生の体組成を年3期測定し、保護者に対して客観的なデータを踏まえた体組成測定結果を提供する。 (2) 測定結果の分析 ・めぐふらざでの活動が成長期の子どもへ与える影響について調査・分析する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	(1) 体組成測定者数 ・R4実績 延べ293人 ・R5実績 延べ331人 ・R6実績 延べ150人 ・R7実績 延べ176人 (2) 体組成測定総登録者数 654人(R7新規151人)

(単位:千円)

事業費	39	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						19	20

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	39
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

こども課

No.	28	事業名称	アイデミきたかた魅力発信事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業	00774 複合施設管理運営経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	アイデミきたかたの利用促進のため、施設の魅力を最大限に活用し、地域と連携した子育て支援のための様々な取組を実施する。
事業の内容	<p>(1) 花の寄せ植え実施 市内ボランティアの協力のもと、花の寄せ植えを実施する。</p> <p>(2) 子育て応援アイデミDAYの開催(みらいを描く市町村等支援事業R6・7採択、R8申請中) 子育てを支援する団体・事業所等の協力のもと、子育て家族のニーズに沿ったイベントを開催する。(R8年11月の子育て週間に実施予定。)</p> <p>(3) ストリートピアノの設置 子ども達が気軽に音楽に触れる機会を創出するため、ロビーにピアノを設置する。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>(1) アイデミきたかた利用者数(子育て支援関連施設) ・R4実績 100,479人 ・R5実績 107,521人 ・R6実績 110,129人</p> <p>(2) アイデミDAY総入込数 ・R4実績 1,800人 ・R5実績 2,075人 ・R6実績 2,000人 ・R7実績 2,000人</p>

(単位:千円)

事業費	1,033	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						810	223

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	44
08 旅費	38
09 交際費	
10 需用費	718
11 役務費	123
12 委託料	37
13 使用料及び賃借料	73
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

保健課

No.	29	事業名称	医師・看護師確保事業支援補助金				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	事業	00789 地域医療推進経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～R8	

事業の目的・概要	医師及び看護師を確保するため、市内の医療機関に新たに雇用された者を対象に賃貸住宅の家賃の一部を支給する。
事業の内容	次の要件を全て満たす医師および看護師に賃貸住宅の家賃の一部を支給する。 【補助内容】 賃借料の1/2(限度額28,000円)×12か月 【要件】 (1) 医師(歯科医師を除く)または看護師(准看護師) (2) R4年4月1日以降に新たに市内の医療機関に週30時間以上勤務する者 (3) 市内に住所を有している者 (4) 申請後、1年以上継続して勤務する予定の者 (5) 市内に本人名義で住居を賃借している者 (6) 主たる生計維持者(同一世帯内で最も収入が多い者)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4実績 3件 806,000円 R5実績 3件 294,000円 R6実績 3件 538,000円 R7実績 4件 678,000円 R8見込 2件 216,000円

(単位:千円)

事業費	216	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						110	106

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	216
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

市民生活課

No.	30	事業名称	箱わな購入支援事業補助金				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	事業	00632 鳥獣保護及び有害鳥獣捕獲経費
施策大綱	大綱1 地域の特徴を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R8～	

事業の目的・概要	イノシシ等の捕獲を促進し、農作物被害及び人的被害防止を図るため、喜多方市鳥獣被害対策実施隊隊員が箱わなを購入する際に補助金を交付する。
事業の内容	現在、イノシシ等を捕獲するために市が所有している箱わなのほか、市鳥獣被害対策実施隊隊員個人が所有する箱わなを設置し、農作物被害及び人的被害防止を図るため、積極的な捕獲・駆除に取り組んでいる。市鳥獣被害対策実施隊隊員自らが箱わなを購入する費用の負担軽減を図るため、箱わな購入費用の一部を補助するもの。 補助率:1/2 補助上限額:100千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	1,095	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							1,095

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	1,095
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

市民生活課

No.	31	事業名称	カーボンニュートラル実現重点対策加速化事業補助金				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	事業	00788 地球温暖化対策経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R5～	

事業の目的・概要	2030年度二酸化炭素排出量46%削減の実現に向けた取組を加速させるため、屋根置き等自家消費型の太陽光発電設備の導入等を実施する市民又は事業者に補助金を交付する。
事業の内容	(1) 屋根上太陽光発電等導入加速化事業 (補助額:【家庭用太陽光】7万円/kW、【家庭用蓄電池】1/3、【業務用太陽光】5万円/kW) (2) ソーラーシェアリング普及促進事業(補助率:1/2)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【交付実績】 ・屋根上太陽光発電等導入加速化事業 家庭用太陽光 R5:4件、1,316千円 R6:5件、1,680千円 家庭用蓄電池 R5:3件、1,335千円 R6:4件、1,280千円 ・ソーラーシェアリング普及促進事業 R5:1件、60,000千円 R6:8件、68,750千円

(単位:千円)

事業費	32,733	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			32,733				0

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	32,733
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

子ども課
保健課
学校教育課

No.	32	事業名称	フッ化物洗口事業				
款	03 民生費 03 民生費 04 衛生費 10 教育費	項	02 児童福祉費 02 児童福祉費 01 保健衛生費 01 教育総務費	目	01 児童福祉総務費 04 児童福祉施設費 06 母子保健費 02 事務局費	事業	00613 児童福祉諸費 00670 子ども園管理運営経費 00183 母子保健経費 00323 学校保健管理経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市	事業期間	H30～		

事業の目的・概要	本市の子どものむし歯有病者率に鑑み、より一層のむし歯予防対策の一環として、虫歯予防に効果の高い「フッ化物」による集団での洗口事業を実施する。
事業の内容	<p>対象者:10市立子ども園並びに10私立保育施設等に在籍する4歳及び5歳児 16小学校に在籍する1年生から6年生の児童</p> <p>方 法:隔週水曜日に市保健センターにおいて調製したフッ化物洗口液を、各実施施設に配布する。 各実施施設においては配布された洗口液により週2回又は週1回洗口を行う。 夏休み等の長期休業期間は洗口を行わない。</p> <p>(事業費の内訳) ・児童福祉諸費(子ども課) 83千円 ・子ども園管理運営費(子ども園) 46千円 ・母子保健経費(保健課) 4,176千円 ・学校保健管理経費(学校教育課)287千円</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R3実績:保育施設(公立)10施設/279人、(私立)9施設/257人、小学校17校/2,060人 R4実績:保育施設(公立)10施設/273人、(私立)9施設/258人、小学校17校/2,076人 R5実績:保育施設(公立)10施設/252人、(私立)9施設/242人、小学校17校/2,026人 R6実績:保育施設(公立)10施設/227人、(私立)9施設/245人、小学校17校/1,987人 R7実績:保育施設(公立)10施設/199人、(私立)10施設/233人、小学校16校/1,921人 R8見込:保育施設(公立)10施設/190人、(私立)10施設/242人、小学校16校/1,906人</p>

(単位:千円)

事業費	4,592	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			935			1,873	1,784

<事業費の内訳>

01 報酬	2,161	15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等	830	17 備品購入費	69
04 共済費	517	18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	2	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	941	24 積立金	
11 役務費	72	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

社会福祉課

No.	33	事業名称	妊婦のための支援給付交付金					
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 母子保健費	事業	00767	母子支援経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市町村		事業期間	R7～		

事業の目的・概要	子ども・子育て支援法における妊婦のための支援給付として、児童福祉法の妊婦包括相談支援事業などの支援を効果的に組み合わせ、妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を実施する。
事業の内容	<p>妊婦等との面談、訪問等による母子の健康相談等(妊婦等包括相談支援事業)と支給申請の手続きを組み合わせ、妊娠期からの切れ目のない支援を行う。</p> <p>【支給対象者】 本市に住所を有する妊婦</p> <p>【支給に必要な手続・支給額(補助率 国 10/10)】 ・妊婦は妊娠届出時に支給申請を行う。⇒5万円支給(1回目) ・1回目の支給を受けた者は、出産後、妊娠しているこどもの人数等(胎児の数)で支給申請を行う。 ⇒妊娠しているこどもの人数×5万円支給 (流産・死産の場合でも、医師の証明書等により対象となる。)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>妊娠届出数の推移 R4年度225件 R5年度206件 R6年度186件</p> <p>出生数の推移 R4年度205人 R5年度208人 R6年度195人</p>

(単位:千円)

事業費	21,030	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			21,000			15	15

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	30
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	21,000
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

社会福祉課

No.	34	事業名称	妊婦等包括相談支援事業					
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 母子保健費	事業	00767	母子支援経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市町村		事業期間	R7～		

事業の目的・概要	妊娠時から妊産婦等に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるために面談や継続的な情報発信等を行うとともに、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の推進を図る。
事業の内容	妊産婦、その配偶者等に対して、面談等の実施により、必要な情報提供や相談に応じるとともに、ニーズに応じて必要な支援につなげる伴走型支援を行う。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	妊娠届出数の推移 R4年度225件 R5年度206件 R6年度186件 出生数の推移 R4年度205人 R5年度208人 R6年度195人

(単位:千円)

事業費	3,092	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,539	769		393	391

<事業費の内訳>

01 報酬	1,903
02 給料	
03 職員手当等	738
04 共済費	451
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

上下水道課

No.	35	事業名称	浄化槽設置整備補助事業				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	07 公害対策費	事業	00186 浄化槽設置整備経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	浄化槽設置者	事業期間	R7～R11		

事業の目的・概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を設置しようとする者に対し、その設置に要する経費について喜多方市浄化槽設置整備事業補助金を交付する。
事業の内容	<p>公共下水道や農業集落排水事業等の整備が見込まれない事業認可区域外において設置する浄化槽に対して補助金を交付する。</p> <p>R8年度設置予定基数 30基 新設 20基 転換 10基 撤去 10基 配管 10基 ※撤去及び配管は転換への上乗せ</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R7年度設置実績 14基 新設 8基 転換 6基 撤去 3基 配管 5基 ※撤去及び配管は転換への上乗せ</p>

(単位:千円)

事業費	13,245	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			4,336	3090			5,819

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	4
09 交際費	
10 需用費	6
11 役務費	69
12 委託料	66
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	13,100
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

商工観光課

No.	36	事業名称	奨学金償還支援事業				
款	05 労働費	項	01 労働諸費	目	01 労働諸費	事業	00192 雇用促進対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市民、転入者		事業期間	H28～	

事業の目的・概要	市内の若者の流出抑制及び市外からの移住促進のため、市内の事業所等に就業し、市内に居住する若者の奨学金の返還を支援する。										
事業の内容	<p>対象奨学金:喜多方市奨学資金・福島県奨学資金・ 日本学生支援機構の第一種奨学金及び第二種奨学金</p> <p>助成金額:その年度分の償還金相当額で、年間上限180,000円</p> <p>助成期間:正規の修学年数の2倍で、最大8年間</p> <p>奨学金償還支援事業助成金 (定額 年間上限180,000円)</p> <table border="0"> <tr> <td>継続</td> <td>14名</td> <td>2,205,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>3名</td> <td>532,000円</td> <td>合計</td> <td>2,737,000円</td> </tr> </table>	継続	14名	2,205,000円			新規	3名	532,000円	合計	2,737,000円
継続	14名	2,205,000円									
新規	3名	532,000円	合計	2,737,000円							
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R5実績 20人 3,219,000円</p> <p>R6実績 17人 2,672,000円</p> <p>R7実績 13人 2,063,000円</p>										

(単位:千円)

事業費	2,737	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,000	1,737

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	2,737
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.	37	事業名称	担い手アクションサポート事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00676 農業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	喜多方市農業振興協議会等		事業期間	R8～R12	

事業の目的・概要	経営力の向上に向けた取組や担い手のネットワーク活動を支援することで、認定農業者や新規就農者など多様な担い手の育成・確保を図る。
事業の内容	<p>(1) 担い手育成確保・経営力向上支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容 認定農業者、集落営農等の組織化・法人化への誘導・支援 計画達成に向けたフォローアップ 就農フェアへの参加、就農チャレンジ体験事業等の活動支援 ・事業主体 喜多方市農業振興協議会 ・補助率 定額 <p>(2) 担い手ネットワーク組織の活動促進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容 米・食味分析鑑定コンクール参加などの活動支援 ・事業主体 喜多方市認定農業者協議会 ・補助率 1/2以内(上限300千円)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【認定農業者数】 R5:501経営体、R6:490経営体、R7:486経営体(R8年1月現在)</p> <p>【認定新規就農者数(累計)】 R5:48経営体、R6:50経営体、R7:51経営体(R8年1月現在)</p>

(単位:千円)

事業費	790	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			230			285	275

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	790
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.	38	事業名称	環境にやさしい農業推進事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00676 農業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	喜多方市環境にやさしい農業推進協議会、農業者等		事業期間	H18～	

事業の目的・概要	R6年5月のオーガニックビレッジ宣言の実現に向け、消費者理解促進のための取組等を支援する。
事業の内容	<p>環境にやさしい農業推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容 環境にやさしい農業推進協議会が行う消費者理解促進に向けた取組や生産技術の向上・営農知識の習得などに資する研修会の開催など、オーガニックビレッジ宣言の実現に向けた取組を側面から支援する。 ・事業主体 喜多方市環境にやさしい農業推進協議会 ・補助率 定額
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>有機農業実施計画における主な指標実績 (R6)</p> <p>(1) 環境保全型農業直接支払交付金取組面積 846ha (2) 同交付金による温室効果ガス排出量の削減 1,791tCO2/年 (3) 環境負荷低減事業活動計画実施計画認定者 10件 (4) 有機農業取組面積 47.9ha</p>

(単位:千円)

事業費	478	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						243	235

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	478
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.	39	事業名称	園芸産地競争力強化事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00676 農業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	農業者の組織する団体	事業期間	R7～R9		

事業の目的・概要	農業者の所得向上と競争力のある園芸産地の形成を図るため、本市の振興作物に位置付けられたアスパラガス、キュウリ、トマト、ミニトマト等の園芸作物の生産拡大と施設化を支援する。
事業の内容	<p>施設園芸拡大支援</p> <p>施設園芸の生産拡大に必要な施設整備等を支援する。</p> <p>補助対象経費：パイプハウス(被覆資材を含む)、灌水設備 ※ 施工費を除く</p> <p>補助率：アスパラガス 県(国):1/2以内、県:1/10以内</p> <p>他の振興作物等 県:1/2以内</p> <p>事業量：パイプハウス(アスパラガス)14棟/3戸/0.3ha</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R7実績</p> <p>施設園芸拡大支援</p> <p>パイプハウス46棟/7戸(アスパラガス:37棟/5戸、キュウリ:9棟/2戸) 補助額23,821千円</p>

(単位:千円)

事業費	5,569	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				5,569			0

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	5,569
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

農業振興課

No.	40	事業名称	農畜産物ブランド化・販路拡大推進事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00676 農業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R8～R10	

事業の目的・概要	本市産農畜産物への風評払拭と消費拡大を図るため、首都圏等でのトップセールス、販売イベントの開催・参加、本市産農畜産物を取り扱う事業者との連携による情報発信等を実施する。
事業の内容	<p>(1) トップセールス(首都圏1回) JAや会津管内市町村等と連携し、市場関係者を中心とするトップセールスを実施。</p> <p>(2) 販売促進イベント(首都圏1回) 生産者や首都圏の米卸業者等と連携し、首都圏での販売促進イベントへ参加。</p> <p>(3) きたかた食のパートナーショップ 首都圏等で本市産農畜産物等を取り扱う「きたかた食のパートナーショップ」に対する販促品等の提供により、多様な魅力の発信を図る。</p> <p>(4) 米の放射性物質検査(市独自) 県の抽出検査を補完する米の放射性物質検査や市川市学校給食用米等の検査を実施。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【トップセールス回数】 R5:首都圏2回、R6:首都圏2回、R7:首都圏2回</p> <p>【パートナーショップ店舗数】 R5:47店、R6:45店、R6:41店(R8年1月時点)</p>

(単位:千円)

事業費	2,224	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,112				1,112

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	5
08 旅費	261
09 交際費	
10 需用費	83
11 役務費	72
12 委託料	1,603
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	200
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

農業振興課

No.	41	事業名称	新規就農者経営確立支援事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00680 新規就農対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	認定新規就農者等	事業期間	R8～R12		

事業の目的・概要	将来に向けて世代間のバランスのとれた農業就業構造を実現するため、就農準備段階から経営開始直後の不安定な時期を支援することにより、青年層の新規就農と就農後の定着を図る。
事業の内容	<p>(1) 農地賃借料支援 内 容: 研修期間や経営開始初期段階の農地賃借料を支援。 対 象: 50歳未満の認定新規就農者(農家後継者除く) 補助率: 農地賃借料の1/2以内(上限100千円/年、最長3年間)</p> <p>(2) 住宅賃借料支援 内 容: 研修期間や経営開始初期段階の住宅賃借料を支援。 対 象: 市外から新規参入した50歳未満の就農希望者又は認定新規就農者 補助率: 住宅賃借料の1/2以内(上限28千円/月、最長3年間)</p> <p>(3) 経営継承支援 内 容: 親元に就農し経営を継承するまでの不安定な時期を支援。 対 象: 国の支援(経営開始資金)の対象とならない50歳未満の認定新規就農者 補助率: 定額(上限10ヵ月/年、経営を継承するまでの期間で最長3年間)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R7実績(見込み)</p> <p>(1) 農地賃借料支援 6件 164,899円 (2) 小農具等整備支援 1件 300,000円・・・R7で廃止 (3) 住宅賃借料支援 1件 282,240円 (4) 経営開始支援 4件 1,360,000円 (5) 空き家改修等支援 0件 0円・・・R7で廃止 計 2,107,139円</p>

(単位:千円)

事業費	1,827	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						931	896

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	1,827
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

農山村振興課

No.	42	事業名称	農林業施設整備事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00682 農業農村施設管理経費
施策大綱	計画の実現に向けて				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～R9	

事業の目的・概要	指定緊急避難場所に指定されている農林業施設のホールに冷房設備を設置し、熱中症の危険度の減少及び利用者の利便性向上を図る。
事業の内容	指定緊急避難場所に指定されている農林業施設(3施設)のホールへ年次計画により冷房設備を設置する。 【事業予定年度及び施設】 R7年度 都市農山村交流センター多目的ホール ※設置済み R8年度 コミュニティセンター岩月交遊館多目的ホール R9年度 林業総合センター遊樹館多目的ホール
参考となるべき事項 (実績、効果等)	ホールに冷房設備を設置することにより熱中症の危険度の減少及び利用者の利便性向上を図る。また、指定緊急避難場所に指定されている農林業施設(3施設)は、避難事案発生時にはホールも避難所として使用される。

(単位:千円)

事業費	7,672	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					7,600		72

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	7,672

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	43	事業名称	地域ものづくり産業発展支援事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00232 商工業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H26～	

事業の目的・概要	オープンファクトリーを通して『ものづくり』に対する理解や関心を深めてもらうとともに、ものづくり産業の将来を担う人材の確保と育成、さらには地域産業の発展を図る。
事業の内容	市内ものづくり企業によるオープンファクトリー ・主に小学生・中学生・高校生やその保護者等を対象として、10～30社程度の市内ものづくり企業で工場見学やものづくり体験を行う。 ※みらいを描く市町村等支援事業助成金対象事業
参考となるべき事項 (実績、効果等)	オープンファクトリー R6:参加企業10社、参加者27名(延べ人数) R7:参加企業6社、参加者44名(延べ人数) 工場見学・ものづくり体験 R5:アイシンテック(株) 28名 R6:高遠工業(株) 33名

(単位:千円)

事業費	326	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						257	69

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	16
09 交際費	
10 需用費	216
11 役務費	
12 委託料	61
13 使用料及び賃借料	33
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	44	事業名称	制度資金信用保証料補助事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00233 中小企業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市内中小企業者		事業期間	H21～	

事業の目的・概要	中小企業者の借入に伴う金銭的負担を軽減することで資金繰りを支援し、経営基盤の安定化を図る。
事業の内容	市中小企業振興資金融資制度を利用する市内中小企業者に対し信用保証料の補助を行う。 ・補助率 1/2
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5実績 22,060千円 R6実績 12,858千円 R7実績 831千円(見込)

(単位:千円)

事業費	1,700	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							1,700

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	1,700
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	45	事業名称	事業承継支援事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00233 中小企業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	市内の経営資源を散逸させることなく次世代へ引継ぐため、自治体関与型の事業承継支援を実施する。
事業の内容	<p>(1)オープンネーム(公募)方式により、事業を譲りたい事業者と譲り受けたい人のマッチングを行うため、民間委託による事業承継マッチングプラットフォーム(継業バンク)を活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務委託料 660千円 <p>(2)講師を招聘し、事業承継セミナーを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 32千円 ・費用弁償 15千円 <p>(3)事業承継に関する意見交換会及び研修へ参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費 38千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R7年度 継業バンク登録事業者数 1件

(単位:千円)

事業費	745	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						379	366

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	32
08 旅費	53
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	660
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	46	事業名称	商業等活性化事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00233 中小企業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	商工団体、商業者		事業期間	H18～	

事業の目的・概要	市内商業の振興を図るため、商業等活性化の各事業を行う事業者や組合団体等に対して補助金を交付する。
事業の内容	(1) まちなか活性化事業: 商工団体等が主催するおはようマルシェ、歩行者天国及び初市等の経費に対する補助 (2) 後継者育成確保事業: 商工団体等が行う次世代の商工業の担い手の育成・確保を目的とした事業に係る経費に対する補助 (3) 空き店舗利活用支援事業: 中心市街地等の空き店舗を貸す者または空き店舗を利用して新たに開業する者に対する、改装費または借上料の補助 (4) 経営力向上支援事業: 経営力を向上するために新たな事業に取り組む小規模事業者に対する補助 (5) 人材育成支援事業: 中小企業者の経営能力の強化、企画力の向上及び人材育成等に係る経費に対する補助
参考となるべき事項 (実績、効果等)	補助実績 (1) R5 1,300千円、R6 1,300千円、R7 1,170千円 (2) R5 0円、R6 500千円、R7 0円 (3) R5 988千円、R6 2,232千円、R7 2,150千円 (4) R5 2,887千円、R6 754千円、R7 754千円 (5) R5 0円、R6 0円、R7 0円

(単位: 千円)

事業費	4,165	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						2,124	2,041

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	4,165
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	47	事業名称	全国醤油サミット事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00233 中小企業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市(実行委員会)		事業期間	R8	

事業の目的・概要	本市の伝統産業である醤油文化を次代へ継承するとともに、地元産醤油の消費拡大及び産業振興を図るため、全国醤油サミットを本市へ誘致し開催する。
事業の内容	<p>全国の醤油にゆかりのある自治体や醸造業者が集まり、醤油に係る産業や文化の情報交換や交流、地域の活性化を図る。さらに、地域住民にも多く参加してもらえるようなイベントとし、地元産醤油への理解を深め、地元産醤油の消費拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 ・パネルディスカッション ・交流会(レセプション) ・エクスカージョン など
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	6,270	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5,570	700

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	6,270
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

商工観光課

No.	48	事業名称	喜多方市教育旅行等誘致促進事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00250 都市・農山村交流推進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R3～	

事業の目的・概要	首都圏等の学校及び旅行会社等を対象に、本市への教育旅行誘致に向けたPR訪問や現地下見に対する支援を行うことにより、グリーン・ツーリズムを中心とした教育旅行誘致を促進する。
事業の内容	<p>教育旅行等誘致促進事業</p> <p>(1) 教育旅行の誘致促進及び本市グリーン・ツーリズムのPR 首都圏等の学校及び旅行会社等を対象とした農業・農泊体験等の体験型教育旅行の誘致及び本市グリーン・ツーリズムのPRの実施</p> <p>(2) 教育旅行関係者等現地視察に対する支援 本市での教育旅行を計画している学校や旅行会社等が、事前調査や確認等で現地視察(下見)する際の経費の一部支援</p> <p>(3) 担い手育成・資質向上支援 農業・農泊体験受入農家の資質向上に向けた研修会等の開催や、新規開業希望者に対する農泊体験料等の一部支援</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【グリーン・ツーリズム交流人口】 R3年度783人、R4年度2,465人、R5年度3,957人、R6年度5,188人</p> <p>【教育旅行(農業・農泊体験)受入実績】 R3年度497人、R4年度1,900人、R5年度2,778人、R6年度3,942人</p>

(単位:千円)

事業費	1,328	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						677	651

< 事業費の内訳 >

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	1,328
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	49	事業名称	ラーメンのまち喜多方振興事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00251 地域資源活用促進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	喜多方ラーメンブランドプロジェクト 外	事業期間	R5～		

事業の目的・概要	喜多方ラーメンの認知度やブランド力の更なる向上を図るため、情報発信やPRを行うとともに、喜多方ラーメンブランドプロジェクトや蔵のまち喜多方老麺会が行う取組等を支援する。
事業の内容	<p>(1) 喜多方ラーメン・喜多方ラーメンの日のPR ・喜多方ラーメンマップの作成(10,000枚) ・「喜多方ラーメンの日」チラシ(40,000枚)、ポスター(700枚)</p> <p>(2) インスタグラムを活用した「喜多方ラーメンハッシュタグキャンペーン」の実施</p> <p>(3) 蔵のまち喜多方老麺会事業補助金 蔵のまち喜多方老麺会が行う「喜多方ラーメン」のPRや喜多方ラーメンを活用した地域活性化の取組に要する経費を支援する。 (補助事業者:協同組合蔵のまち喜多方老麺会、補助率:1/2、補助金額:500千円)</p> <p>(4) ラーメンのまち喜多方振興事業補助金 喜多方ラーメンブランドプロジェクトが行う「喜多方ラーメン」のリブランディング等に要する経費を支援する。 (補助事業者:喜多方ラーメンブランドプロジェクト、補助率:2/3、補助金額:300千円)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【R6実績】 ・「喜多方ラーメンの日」PR素材作成(チラシ、ステッカー)、きたかた夏の老麺まつり(シールラリー)及び喜多方ラーメン動画・写真コンテストの開催</p> <p>【R7実績】 ・喜多方ラーメンの日PR素材作成(チラシ)、喜多方ラーメンカードラリーの開催、喜多方ラーメンハッシュタグキャンペーンの実施</p>

(単位:千円)

事業費	2,287	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,696	591

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	24
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	1,011
11 役務費	252
12 委託料	200
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	800
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	50	事業名称	地酒のまち喜多方推進事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00251 地域資源活用促進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	喜多方プレミアムブランド化推進委員会		事業期間	H29～	

事業の目的・概要	本市の強みである「日本酒」、「蔵のまち並み」、「酒蔵」にスポットをあてた観光誘客の取組や本市産日本酒の認知度及び消費拡大に繋がる取組を推進する。
事業の内容	<p>地酒のまちきたかた推進事業補助金</p> <p>【事業内容】 本市の魅力的な観光資源であり強みである「日本酒」「蔵のまち並み」、「酒蔵」にスポットをあてた観光誘客と観光客の滞在時間延伸に向けた取組に要する経費を支援する。</p> <p>【補助対象事業者(事業実施主体)】 喜多方プレミアムブランド化推進委員会</p> <p>【補助率】 補助対象経費の3分の2以内の額(上限500千円) ※補助率は、R7年度まで「市長の認める額(定額)」としていたが、R8年度より補助率を見直し、上限額を設定。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【事業実績(年度別)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3 中止 ・R4 イベント回数3回、参加者数783人 ・R5 イベント回数3回、参加者数1,049人 ・R6 イベント回数3回、参加者数1,137人 ・R7 イベント回数3回、参加者数1,945人(見込み)

(単位:千円)

事業費	500	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						255	245

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	500
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	51	事業名称	日中線しだれ桜並木誘客促進事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00593 花でもてなす観光喜多方推進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H29～	

事業の目的・概要	しだれ桜並木を訪れる観光客の市内周遊促進のため、ライトアップの実施やパンフレット等によるPR、臨時駐車場の確保や交通渋滞緩和などの受入体制の整備を図る。
事業の内容	<p>(1) 喜多方さくらまつりの開催 期 間 R8年4月9日(木)～23日(木)15日間 ※ライトアップ期間 R8年4月13日(月)～19日(日)7日間</p> <p>(2) 観光客の受入体制の整備 ・臨時観光駐車場の設置 (設置場所:商業高校跡地 外、収容台数:約1,500台) ・臨時観光案内所の設置 ・駐車場等への交通誘導員等の配置 延べ503名 ・水洗式トイレ・仮設トイレ・仮設ベンチの設置</p> <p>(3) しだれ桜並木協力金の呼び掛け</p> <p>(4) 誘導看板(外国語表記看板含む)・臨時観光駐車場看板等の設置(設置数:111基)</p> <p>(5) しだれ桜並木コールセンターの設置、臨時観光案内所の設置</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【入込数実績と経済効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3年度 115,000人、622,923千円 ・R4年度 145,000人、740,164千円 ・R5年度 151,000人、758,268千円 ・R6年度 162,000人、814,321千円 ・R7年度 143,000人、799,891千円

(単位:千円)

事業費	26,073	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						19,787	6,286

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	1,072
11 役務費	109
12 委託料	22,794
13 使用料及び賃借料	1,048
14 工事請負費	1,050

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	52	事業名称	喜多方観光・物産PR事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00597 観光誘客対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	本市の安全、安心で魅力的な観光・物産をPRするため、県等が主催する旅行商談会への参加や首都圏等で開催される観光物産展へ出展、ホームページやSNS等を活用した情報発信を行う。
事業の内容	<p>(1) 観光PR</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市観光コンテンツのPRや旅行商品造成に向けた、県等が主催する旅行商談会への参加や首都圏旅行会社への訪問によるPRの実施。 ホームページ、SNS等を活用した、観光客の市内周遊に繋がる周遊プランや観光スポット等の情報発信。 <p>(2) 物産PR</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化庁「100年フード」に認定されている食文化『喜多方ラーメン』、『山都そば』、『塩川鳥モツ』を中心とする本市物産品の認知度向上と消費拡大に向けた、友好都市や首都圏等で開催される物産展・イベントへの出展によるPRの実施。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【観光客入込数(年別)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R元 1,828,705人 ・R2 959,619人 ・R3 991,597人 ・R4 1,250,803人 ・R5 1,561,945人 ・R6 1,491,784人 ・R7 1,430,907人

(単位:千円)

事業費	7,824	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						41	7,783

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	7,824
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	53	事業名称	旧甲斐家蔵住宅整備事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00597 観光誘客対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H28～	

事業の目的・概要	旧甲斐家蔵住宅について、文化財としての価値を維持しながらR12年度の公開を目標とし、ガバメントクラウドファンディング等を活用しながら保存修理を行う。
事業の内容	<p>旧甲斐家蔵住宅整備事業</p> <p>(1) 第3期保存修理工事(店蔵、座敷蔵・醤油蔵) R7-R8の継続費(218,823千円×60%)</p> <p>(2) 第3期保存修理工事監理業務委託(店蔵、座敷蔵・醤油蔵) R7-R8の継続費(21,670千円×70%)</p> <p>(3) 第4期保存修理工事実施設計(組み直し) (北東塀、南塀、主屋、醤油蔵作業場、庭園)(3,370千円)</p> <p>(4) 技術指導業務委託(264千円)</p> <p>(5) 現場公開活用業務委託(951千円)</p> <p>(6) VR動画公開業務委託(99千円)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>H28 建物・土地取得、既存建物等調査実施(保続活用の基礎資料)</p> <p>H30 保存活用計画策定</p> <p>R3 基本設計策定</p> <p>R4 実施設計策定、建築基準法適用除外に係る保存活用計画策定</p> <p>R5～ 保存修理工事(活かし解体、構造補強等)</p>

(単位:千円)

事業費	151,147	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			59,401	2,500	80,900	3,000	5,346

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	19,853
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	131,294

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工観光課

No.	54	事業名称	インバウンド誘客PR事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00723 訪日旅行促進対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～	

事業の目的・概要	本市外国人観光客の誘客ターゲット国である台湾からの誘客を拡大するため、台湾で開催される旅行商談会への出展や現地旅行会社訪問により、本市観光情報を発信する。
事業の内容	(1) (一社) 東北観光推進機構が主催する台湾における東北地方に特化したプロモーション事業 「日本東北遊楽日」への出展 本市単独ブースを設け、本市の食や自然、体験(グリーン・ツーリズムを含む)などの観光コンテンツを発信する。 (2) 台湾現地の旅行会社訪問による本市観光情報の発信と旅行商品造成に向けたPRの実施 一般旅行者及び教育旅行を取り扱う福島県への送客実績のある旅行会社を中心とした旅行商品造成に向けた観光PR、営業を行う。 ※訪問予定者は、観光・物産振興室1名、グリーン・ツーリズム推進室1名、(一社)喜多方観光物産協会1名、計3名を想定
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【外国人観光客入込数(年別)】 ・R3 0人 ・R4 18人 ・R5 1,351人 ・R6 2,168人 ・R7 1,805人(見込)

(単位:千円)

事業費	1,763	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			880				883

< 事業費の内訳 >

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	677
09 交際費	
10 需用費	54
11 役務費	1,032
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業						建設課	
No.	55	事業名称					みんなの道づくり事業
款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路維持費	事業	00264 みんなの道づくり経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	行政区		事業期間	H18～	

事業の目的・概要	行政区が事業主体となって舗装等を行う事業を支援する。
事業の内容	<p>市道の行政区から要望があった路線で、道路整備計画の順位が低い路線について、地区が事業主体となって舗装等を行う事業に、資材と機械使用料について市が負担する。</p> <p>【喜多方】 11行政区 機械借上げ 6,374千円＋原材料 5,147千円＝ 11,521千円 【塩 川】 1行政区 機械借上げ 650千円＋原材料 350千円＝ 1,000千円 【合 計】 12行政区 機械借上げ 7,024千円＋原材料 5,497千円＝ 12,521千円</p> <p>【喜多方】 獅子沢、道地、上高額(新規)、新町(新規)、熊倉下、館、芦平、一ノ堰一区、熊倉上、中里、堂畑 【塩 川】 松崎</p> <p>ふるさとづくり基金充当事業 充当額 6,385千円</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	実施行政区数、実施舗装面積 ・R4 17行政区、3,953㎡ ・R5 16行政区、3,691㎡ ・R6 14行政区、3,249㎡

(単位:千円)

事業費	12,521	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						6,385	6,136

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	5,497
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	7,024	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

建設課

No.	56	事業名称	豊川・慶徳線道路整備事業				
款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路新設改良費	事業	00269 道路改良事業費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H28～R8	

事業の目的・概要	本路線は、喜多方市都市マスタープランにおいて「外環状道路」に位置付けられ、地域間の交通機能の向上を図るとともに、中心市街地への生活・観光以外の通行を抑制する。
事業の内容	道路改良工 L=1,300m W=6.0m(10.0m) (うちL=650mはR5年度暫定供用) 将来交通量 3,900台/日 R8年度は、工事及び移転補償等を行う。 ・工事請負費 …… 道路改良工事 ・補償補填及び賠償金 …… 電柱及び水道移設補償
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4:物件調査等業務、土地購入、橋梁整備工事、道路改良工事ほか 553,990千円 R5:物件調査等業務、土地購入、道路改良工事ほか 520,673千円 R6:物件調査等業務、土地購入、道路改良工事ほか 271,554千円 R7:道路改良工事、移転補償費用 154,686千円

(単位:千円)

事業費	111,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			33,146		73,900		3,954

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	100,000

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	11,000
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

都市整備課

No.	57	事業名称	坂井・四ツ谷線街路事業				
款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	03 街路事業費	事業	00283 坂井・四ツ谷線街路事業費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H24～R12	

事業の目的・概要	市街地中心部を東西に横断する幹線道路の整備により、交通の安全性・利便性の向上を図る。また、市役所前からふれあい通りまでの区間の内、未整備である御清水西工区の整備を進める。
事業の内容	御清水西工区街路整備(L=124m W=16.25～20m) ・街路整備に資する設計業務等や用地取得を行い事業の進捗を図る。 (1)測量調査設計等委託料 ・消雪施設詳細設計業務委託等 13,700千円 (2)工事請負費 ・側溝整備工事等 12,300千円 (3)土地購入費 ・用地取得 4,700千円 (4)補償補填及び賠償金 ・物件移転補償 44,100千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R3年度:電線共同溝工事、道路改良工事、照明施設工事外、物件移転補償等 105,407千円 R4年度:歩道設置工事外、測量設計業務委託外、物件移転補償等 122,186千円 R5年度:関連付帯工事外、道路詳細設計業務委託外、物件移転補償等 155,109千円 R6年度:関連付帯工事外、電線共同溝詳細設計業務委託外、物件移転補償等 70,886千円 R7年度:埋設管布設替設計業務委託、物件算定業務委託、物件移転補償等 (見込)108,533千円

(単位:千円)

事業費	75,800	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			13,000		58,700		4,100

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	32
09 交際費	
10 需用費	955
11 役務費	10
12 委託料	13,700
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	12,300

15 原材料費	
16 公有財産購入費	4,700
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	3
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	44,100
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

都市整備課

No.	58	事業名称	空き家対策事業				
款	08 土木費	項	05 住宅費	目	02 住宅建設費	事業	00642 地域住宅計画推進経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	空き家の総合的な対策や行政代執行による除却を通して、地域住民の安心安全な住生活環境を確保する。
事業の内容	(1) 空き家対策事業費補助金 ・老朽危険空き家解体撤去補助金等:4,300,000円 (2) 行政代執行費用 ・空き家除却等:3,000,000円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R7年度:空き家対策事業費補助金 (見込)3,880,000円 R7年度:特定空家等解体工事 (見込)3,390,646円

(単位:千円)

事業費	7,300	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			2,750	350			4,200

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	3,000
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	4,300
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

危機管理課

No.	59	事業名称	常備消防経費				
款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	事業	00643 常備消防経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	喜多方地方広域市町村圏組合		事業期間	H18～	

事業の目的・概要	喜多方地方広域市町村圏組合に対する負担金(常備消防費)
事業の内容	喜多方地方広域市町村圏組合の運営、消防車・救急車等の更新、資器材の維持管理、整備等のため、負担金を支出する。 ・旧指令センター現状復旧工事 ・消防署庁舎補修等工事(事務室OAフロア改修工事、訓練塔外壁塗装工事)(西会津)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6年度実績: 消防・救急デジタル無線全体更新実施設計、高機能消防指令センター設置工事実施設計、消防署救助工作車更新事業(喜多方)、消防署高規格救急自動車更新事業(西会津) 外 R7年度実績: 消防・救急デジタル無線全体更新実施設計、高機能消防指令センター設置工事等、旧指令センター現状復旧工事実施設計、消防署LED照明器具改修工事(西会津) 外

(単位:千円)

事業費	893,921	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							893,921

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	893,921
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

危機管理課

No.	60	事業名称	消防施設整備事業					
款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費	事業	00645	消防施設整備事業費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H18～		

事業の目的・概要	複雑多様化する各種災害から市民の生命及び財産を守るため、消防施設(ポンプ庫・消防ポンプ車・消火栓等)の効率的、重点的な整備、充実を図る。
事業の内容	中期財政計画に基づき、計画的に消防車両及び消防屯所を整備する。 【消防屯所】 ・消防ポンプ庫兼消防ポンプ屯所設計(喜多方-村松) 2,686千円 【消防水利】 ・消火栓設置1箇所(喜多方-中田付) 6,361千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6年度実績:小型動力ポンプ付軽積載車3台(喜多方2台、山都1台) 28,545千円 消防ポンプ庫兼消防屯所実施設計1か所(喜多方-大沢) 2,220千円 R7年度実績:消防ポンプ庫兼消防屯所建設工事(喜多方-大沢) 25,762千円

(単位:千円)

事業費	9,047	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					8,900		147

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	2,686
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	6,361
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

危機管理課

No.	61	事業名称	水害対策事業(ワンコイン浸水センサ設置)				
款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 水防費	事業	00647 水防対策経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	新規
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R8～	

事業の目的・概要	水害常襲地域である塩川町において、国の実証実験で無償貸与により設置したワンコイン浸水センサ16台により、リアルタイムで内水氾濫状況を把握し、浸水害の減災や避難行動の円滑化を図る。
事業の内容	上記概要のとおり ・使用料(Sigfox回線、クラウド及びアプリケーション年間利用料) 106千円 ※ワンコイン浸水センサは、小型で長寿命かつ低コストな浸水検知センサのことをいう。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	106	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						54	52

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	106
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	62	事業名称	小・中学校ICT教育推進事業(指導者用タブレット)				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00322 義務教育運営経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	新学習指導要領に基づく電子教科書及び児童生徒一人一台タブレット端末を活用しての授業対応等のため、市内小中学校へ指導者用タブレット端末を配置する。
事業の内容	<p>(1)通信運搬費 1,286,560円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LTE通信費用(R7契約分 147回線)@64,680×12カ月=776,160円 ・LTE通信費用(R3契約分 50回線)@25,300×8カ月=202,400円 ・LTE通信費用(R8契約分 50回線)@77,000×4カ月=308,000円 <p>(2)使用料及び賃借料 2,981,605円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末再リース料(R7契約分147台)@68,200×12カ月=818,400円 ・タブレット端末リース料(R3契約分 50台)@225,500×8カ月=1,804,000円 ・タブレット端末再リース料(R8契約分 50台)@23,100×4カ月=92,400円 ・タブレット端末再リースに伴うソフトウェアのライセンス使用料 266,805円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R6執行額 (実績) 通信運搬費:147回線(12カ月)562,716円、50回線(12カ月)303,600円 委託料:GIGAスクール運営支援センター業務委託15,848,712円 使用料及び賃借料:147台(12カ月)5,475,360円、50台(12カ月)2,706,000円</p> <p>R7執行額 (見込) 通信運搬費:147回線(12カ月)633,864円、50回線(12カ月)303,600円 委託料:GIGAスクール運営支援センター業務委託15,353,712円 使用料及び賃借料:147台(12カ月)3,923,040円、50台(12カ月)2,706,000円</p>

(単位:千円)

事業費	4,269	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						2,177	2,092

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	1,287
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	2,982
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

学校教育課

No.	63	事業名称	小中学校適正規模適正配置事業				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00326 小中学校適正規模適正配置事業費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～R10	

事業の目的・概要	子どもたちにとってより望ましい学習環境を整えるため、市立小中学校適正規模・適正配置第1次実施計画に基づき、事業の実施に向けた取組を進め、第2次実施計画の策定に向け取り組む。
事業の内容	山都中学校及び高郷中学校の統合に向けた取組 第2次実施計画(案)の策定に向けた審議委員会の開催
参考となるべき事項 (実績、効果等)	喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針 喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画

(単位:千円)

事業費	5,548	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						2,817	2,731

<事業費の内訳>

01 報酬	276
02 給料	2,674
03 職員手当等	1,327
04 共済費	816
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	300
08 旅費	69
09 交際費	
10 需用費	52
11 役務費	34
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	64	事業名称	小中学校キャリア教育推進事業(起業家体験事業)				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00330 指導推進経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	喜多方市の特産品を使った特産物を作り、児童生徒の起業家精神の醸成を図る。
事業の内容	<p>取組を希望する市内小中学校(小学校2校、中学校3校)の児童生徒が市内の業者と協力して、喜多方の野菜や米のなど特産品や味噌や醤油などの調味料を使った商品を発案して作成・販売する。</p> <p>プロデュースのために必要な商品開発のノウハウや製作(調理)の支援、さらに売り上げを出すために経営の仕組みなどの指導を行いながら、市内業者と連携するためのコーディネートなどの業務を委託する。</p> <p>起業の過程を体験させることにより、経済活動に対する意識も高め、イノベーションを創出できる資質を醸成する。また、活動を通して、ふるさと喜多方の活性化に寄与しようとする意欲を育てる。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R7実績見込</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関柴小学校:会津伝統野菜を栽培し漬け物を考案・制作及びサツマイモを用いた鯛焼きを制作・販売 ・第一中学校:会津産米、会津産しょうゆラーメンダレを用いたオリジナルせんべい(300枚)の開発・販売 ・第二中学校:オリジナル喜多方ラーメン(100セット)、オリジナルプリン(60個)を開発・販売

(単位:千円)

事業費	878	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						496	382

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	878
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	65	事業名称	不登校児童生徒学習支援事業(喜多方フリースクール指導員配置事業)				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00330 指導推進経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	不登校児童生徒の学校復帰を目的に、校内外の支援や学習機会を確保する喜多方フリースクール指導員を設置する。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・名称 喜多方フリースクール ・開設日 毎週1日開設予定(火曜日) ・開設場所 喜多方プラザ文化センター内 ・開設時間 1日4時間 ・指導員 常時2名体制(主に元教員、スクールカウンセラー等を確保) ・支援内容 学習支援及び自立支援 ・報償費 1時間あたり 1,000円 予算: @1,000円×4H×2名×4週×11ヶ月=352,000円 ・消耗品費 @380円×10人×1.1=4,180円 ・保険料 @3,175円×2名=6,350円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>喜多方フリースクール指導員報酬支給実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4 148H×1名、117H×1名 計 265,000円 ・R5 158H×1名、154H×1名 計 312,000円 ・R6 152H×2名 計 304,000円

(単位:千円)

事業費	364	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						185	179

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	352
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	5
11 役務費	7
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	66	事業名称	イングリッシュサポーター配置事業				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00330 指導推進経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	外国語指導のさらなる充実とともに、外国語における児童の学力向上を目的に、イングリッシュサポーターを配置する。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・名称 イングリッシュサポーター ・人数 7名 ・設置場所 市内小学校6校 ・設置時間 年間50時間程度(1回2時間×25回) ・報償費 1時間あたり 1,000円 予算: @1,000円×50H×7名=350,000円 ・保険料 @1,146円×7名=8,022円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>イングリッシュサポーター報酬支給実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4 60H×2名、58H×1名、55H×1名、18H×1名 計251,000円 ・R5 60H×1名、58H×1名、56H×1名、54H×1名、52H×1名、135H×1名 計415,000円 ・R6 60H×4名、59H×1名、52H×1名、70H×1名 計421,000円

(単位:千円)

事業費	359	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						183	176

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	350
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	9
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	67	事業名称	小・中学校ICT教育推進事業(児童用タブレット)				
款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費	事業	00335 小学校コンピュータ教育経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末等を整備する。
事業の内容	(1)通信運搬費 6,861,596円 ・LTE通信費用(R7契約分2,011回線)@553,025円×12カ月=6,636,300円 ・LTE通信費用(小口)4回線 225,296円 (2)使用料及び賃借料 27,573,660円 ・タブレット端末リース料(R7契約分2,011台)@2,297,805円×12カ月=27,573,660円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6執行額 通信運搬費:2,212回線(12カ月)6,423,648円、3回線(12カ月)99,876円 (実績) 使用料及び賃借料:2,212台(12カ月)32,583,648円 R7執行額 通信運搬費:2,212回線(11カ月)5,353,040円、2回線(12カ月)94,793円 (見込) 通信運搬費:2,011回線(1カ月)553,025円 使用料及び賃借料:2,212台(11カ月)29,868,344円 使用料及び賃借料:2,011台(1カ月)2,297,805円

(単位:千円)

事業費	34,436	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						17,562	16,874

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	6,862
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	27,574
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	68	事業名称	小・中学校ICT教育推進事業(生徒用タブレット)				
款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費	事業	00341 中学校コンピュータ教育経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末等を整備する。
事業の内容	(1)通信運搬費 3,677,320円 ・LTE通信費用(R7契約分1,029回線)@282,975円×12カ月=3,395,700円 ・LTE通信費用(小口)5回線 281,620円 (2)使用料及び賃借料 14,204,604円 ・タブレット端末リース料(R7契約分1,029台)@1,183,717円×12カ月=14,204,604円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6執行額 通信運搬費:1,088回線(12カ月)3,159,552円、5回線(12カ月)166,512円 (実績) 使用料及び賃借料:1,088台(12カ月)11,416,176円 R7執行額 通信運搬費:1,029回線(11カ月)2,632,960円、4回線(12カ月)189,681円 (見込) 通信運搬費:1,029回線(1カ月)282,975円 使用料及び賃借料:1,088台(11カ月)10,464,828円 使用料及び賃借料:1,029台(1カ月)1,183,717円

(単位:千円)

事業費	17,883	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						9,120	8,763

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	3,678
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	14,205
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

生涯学習課

No.	69	事業名称	地域学校協働活動事業				
款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	事業	00787 地域学校協働活動経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R3～	

事業の目的・概要	地域や団体・機関等の幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指す。
事業の内容	<p>(1) 組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働活動を取りまとめるために統括的な地域学校協働推進員の配置(1人) ・協働活動支援員の派遣(小中学校) ・部活動支援員の派遣(中学校) <p>(2) 対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校計22校 <p>(3) 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働活動支援員を派遣し、地域住民との積極的な交流を通じて、安心して学習に取り組める環境の構築や地域全体の教育力の向上を図る。 ・部活動支援員を派遣し、各種目における技術・技能の向上を図る。 ・児童生徒に関わる事業を支援することで、教員の負担軽減を図る。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・R4年度～R7年度 市内小中学校に協働活動支援員並びに部活動支援員を派遣【R7年度実績 1月現在】 ・市内10校に29名の協働活動支援員を派遣し、合奏やミシン、作品制作等の授業補助や中村彼岸獅子やだんごさし等の伝統行事の継承を行っている。 ・市内5校に16名の部活動支援員を派遣し、ソフトテニスや陸上競技、バスケットボール等の部活において、専門的指導や教員のサポート等を行っている。

(単位:千円)

事業費	16,341	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				10,314		4,053	1,974

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	16,249
08 旅費	32
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	60
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

文化課

No.	70	事業名称	重要伝統的建造物群保存地区保存推進事業				
款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費	事業	00369 文化財保護経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	保存地区内住民等	事業期間	R元～		

事業の目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた小田付地区の保存・活用のため、建造物修理等の経費を一部補助するとともに、防災施設の整備を行い、防災機能の向上を図る。
事業の内容	<p>(1) 基盤強化事業 (21,168千円) ・保存地区内における保存事業補助金 3件(修理事業)</p> <p>(2) 災害復旧事業 (12,814千円) ・R7年大雪で被災した保存地区内建造物の復旧に係る保存事業補助金 1件</p> <p>(3) 防災施設整備事業 (24,960千円) ・地区内配水管及び消火栓等の防災設備整備工事</p> <p>(4) 小規模緊急修理事業 (300千円) ・保存地区内における伝統的建造物に係る小規模緊急修理等補助金</p> <p>(5) 保存団体等の保存活用事業 (300千円) ・保存活用計画に基づく地区の保存及び活用のため必要な事業に要する経費の補助</p> <p>(6) 特定物件基本図面作成事業 (2,000千円) ・伝統的建造物(特定物件)の図面(平面図・立面図)作成業務委託</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>小田付伝統的建造物群保存地区の歴史的風致が保存・維持され、向上する。</p> <p>・R6年度:基盤強化事業 : 4件 29,207千円 (国庫補助 19,036千円) 防災施設整備事業 : 南町 27,455千円 (国庫補助 17,845千円)</p> <p>・R7年度:基盤強化事業 : 4件 33,073千円 (国庫補助 21,497千円) 災害復旧事業 : 1件 12,265千円 (国庫補助 10,425千円) 防災施設整備事業 : 南町 22,510千円 (国庫補助 14,631千円)</p>

(単位:千円)

事業費	62,380	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			40,925		8,200	6,753	6,502

<事業費の内訳>

01 報酬	288
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	449
09 交際費	
10 需用費	20
11 役務費	28
12 委託料	2,000
13 使用料及び賃借料	3
14 工事請負費	23,683

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	35,909
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

生涯学習課

No.	71	事業名称	第46回全日本中学選手権競漕大会				
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費	事業	00379 ボートのまちづくり振興経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	全日本中学選手権競漕大会・全国市町村交流レガッタ喜多方大会実行委員会		事業期間	R8	

事業の目的・概要	ボート競技を通じて同競技の普及拡大、及び「ボートのまち喜多方」の情報発信等により地域の活性化を図るため、全日本中学選手権競漕大会を開催する。
事業の内容	(1) 開催月日 R8年7月24日～26日 (2) 競技種目 シングルスカル、ダブルスカル、舵手付きクォドルプル (3) 競技数 約100レース (4) 事務補助 会計年度任用職員1名採用(全国市町村交流レガッタ喜多方大会含む) (5) 会場費用 会場内のテント、仮設トイレ、救護施設、浮桟橋等の設置、撤去費用等
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R7年度の潮来市開催では、215クルーで463名の選手と関係者、保護者等を含めた総勢963名の参加があり、北は秋田県をはじめ、南は宮崎県までの選手、関係者等へ当該地域の魅力発信、及び地域の活性化が図られた。

(単位:千円)

事業費	19,697	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						14,161	5,536

< 事業費の内訳 >

01 報酬	2,351
02 給料	
03 職員手当等	491
04 共済費	411
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	44
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	16,400
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

生涯学習課

No.	72	事業名称	第35回全国市町村交流レガッタ喜多方大会				
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費	事業	00379 ボートのまちづくり振興経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり					新規・継続の別	新規
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	全日本中学選手権競漕大会・全国市町村交流レガッタ喜多方大会実行委員会		事業期間	R8	

事業の目的・概要	ボート競技を通じて同競技の普及拡大、及び「ボートのまち喜多方」の情報発信等により地域の活性化を図るため、全国市町村交流レガッタ喜多方大会を開催する。
事業の内容	(1) 開催月日 R8年9月26日～27日 (2) 競技種目 ナックルフォア (3) 競技数 約50レース (4) 会場費用 会場内のテント、仮設トイレ、救護施設、浮桟橋等の設置、撤去費用等 (5) その他 ボートサミット、議長懇話会、歓迎レセプションを開催
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R7年度の豊岡市開催では、113クルーの選手と関係者等を含めた総勢882名の参加があり、北は青森県をはじめ、南は鹿児島県までの選手、関係者等へ当該地域の魅力発信、及び地域の活性化が図られた。

(単位:千円)

事業費	5,700	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						4,867	833

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	5,700
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和8年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

学校教育課

No.	73	事業名称	小・中学校給食費負担軽減事業					
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費	事業	00389	学校給食経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R3～R7		

事業の目的・概要	子育て世代における経済的負担を軽減するため、小・中学校における学校給食費の保護者負担分の支援を行う。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小学校に通学する児童の保護者(市内に住所を有する者)に対して、年間給食費のうち、国・県からの交付金を除いた額を市が負担する。 ・市内中学校に通学する生徒の保護者(市内に住所を有する者)に対して、年間給食費のうち、1/2相当額を市が負担する。 ・市外小・中学校に通学する児童保護者(市内に住所を有する者)に対して、年間給食費の1/2相当額を定額で補助する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>安心して子どもを産み・育てることができるまちづくりが推進される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2年度実績 対象者3,321人 交付額92,043千円 ・R3年度実績 対象者2,876人 交付額78,210千円 ・R4年度実績 対象者2,879人 交付額78,479千円 ・R5年度実績 対象者2,848人 交付額89,055千円 ・R6年度実績 対象者2,767人 交付額84,737千円

(単位:千円)

事業費	60,692	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					30,000		30,692

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	58,255
11 役務費	
12 委託料	352
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	2,085
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	